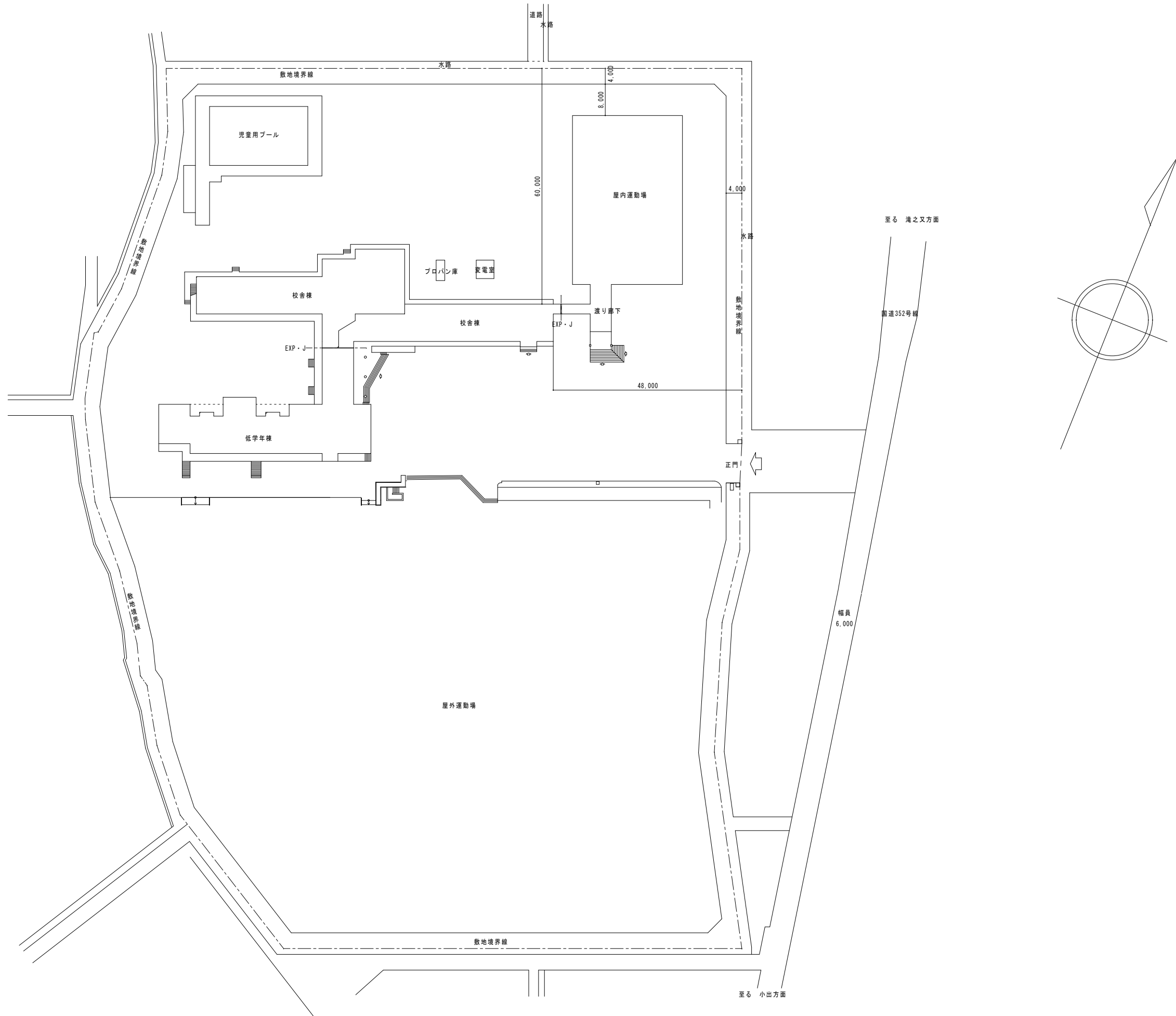
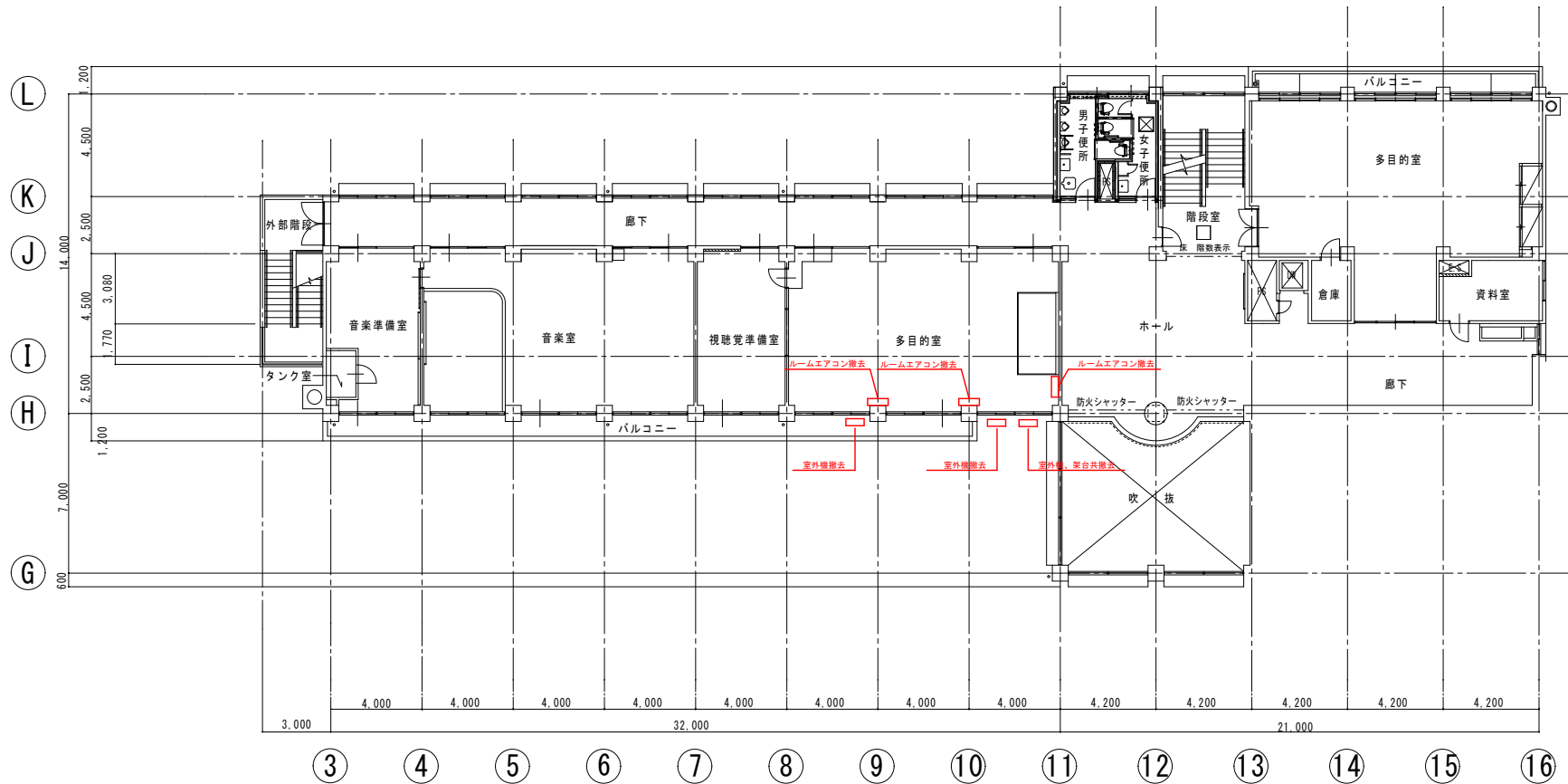


図面番号	図面名称
E - 1	図面リスト
E - 2	電気設備 特記仕様書（１）
E - 3	電気設備 特記仕様書（２）
E - 4	配置図
E - 5	電気設備 改修前後 ３階平面図
M - 1	機械設備 特記仕様書（１）
M - 2	機械設備 特記仕様書（２）
M - 3	機械設備 改修前後 ３階平面図

6学工第3号 広神西小学校特別教室エアコン更新工事		令和 6年 5月（金 4校）																									
<div>工 事 場 所 新潟県魚沼市 観網 地内</div> <div>建 物 概 要</div> <table><tr><th>建 物 名 称</th><th>構 造</th><th>階 数</th><th>延べ面積（㎡）</th><th>消防令別表第一</th><th>備 考</th></tr><tr><td>広 神 西 小 学 校</td><td>R C造</td><td>3階+PH</td><td>1.836.38</td><td>7項</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>仕 様 書</div> <div>I. 共 通 仕 様</div> <div>1 本共通仕様及び特記仕様に記載されていない事項は、次による。 新築及び増築に係る電気設備工事においては、「国土交通省大臣官庁官庁常務部監修 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）平成31年版」（以下「標仕」という。）及び「国土交通省大臣官庁官庁常務部設備・環境課監修 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）平成31年版」（以下「標準図」という。）による。 改修に係る電気設備工事においては、「国土交通省大臣官庁官庁常務部監修 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）平成31年版」（以下「改修標仕」という。）及び標準図による。ただし、改修標仕に記載されていない事項は、標仕による。 標仕及び改修標仕に用いられている用語を、次のとおり読み替える。 (1) 「工事請負契約書」を「魚沼市財務規則 平成16年11月1日 規則第49号 別記（167条関係）建設工事請負基準約款」（以下「約款」という。）に読み替える。 (2) 「監督職員」を「監督員」に読み替える。</div>				建 物 名 称	構 造	階 数	延べ面積（㎡）	消防令別表第一	備 考	広 神 西 小 学 校	R C造	3階+PH	1.836.38	7項													
建 物 名 称	構 造	階 数	延べ面積（㎡）	消防令別表第一	備 考																						
広 神 西 小 学 校	R C造	3階+PH	1.836.38	7項																							
<div>II. 特 記 仕 様</div> <div>凡 例</div> <div>(1) 章と項目は、番号に○印のついたものを適用する。特記事項は、・に○印のついたものを適用する。 (2) 特記事項で○印のない場合は、※印のあるものを適用する。○印と※印のある場合は、○印のあるものを適用する。 ○印とⓈ印のある場合は、両方を適用する。 (3) 根拠項目の[a-b.c.d]は、標仕の第a編b章c節d項を表す。 根拠項目の[a-b.c.d]は、改修標仕の第a編b章c節d項を表す。</div>																											
章	項目	特記事項	根拠項目																								
① 一 般 事 項	① 工事実績情報の登録	請負工事費500万円以上の場合登録する。	(1-1.1.4)																								
	② 概成工期	※ 無 ・ 有 （ 終 了 平 成 年 月 日 ）	(1-1.1.4)																								
	③ 内部の工事期間等	着手 平成 年 月 日 ～（ 工 期 ） 平成 年 月 日 までとする。 次の作業は内部工事着手前に行える。ただし、着手日、作業箇所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※ 現場調査 ・	(1-1.2.1) [1-1.2.1]																								
	④ 監視技術者の要件	請負工事費が1億円以上の場合は、電気工事の施工に10年以上の実務経験を有すること。																									
	⑤ 電気工事士	契約電力500KW以上の電気工作物においても、次の者により施工をおこなうこと。 ※ 第1種電気工事士 ・ 特種電気工事資格者（非常用予備発電装置）																									
	② 共 通 工 事 等	① 足場・さん機等	※ 別契約で関係受注者が定置した物は、無償で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 ※ 別途工事 ・ 本工事 ※ 設けない ・ 仮設建物内の一部を使用する ・ 仮設事務所に監督員空間を m程度確保する 監督員が使用できる備品として、下記のものをご工事期間中現場に用意し、貸与する。 ・ 保安帽 ケ ・ 雨具 着 ・ 長靴 足 ・ 安全帯 組 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない ・ 仮設設備に電力量計を設ける ・ 発電機を使用する 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 すべて受注者の負担とする。 ※ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構外搬出適切処理 機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（国土交通省 国土技術政策総合研究所監修）2014年版」による。	(1-2.1.1) [1-2.2.2] [1-2.2.3] [1-2.2.7] (1-2.1.1) [1-2.2.7] (1-2.2.4) [1-2.2.4] [1-2.2.8]																							
		② 仮設簡仕切り	※ 別途工事 ・ 本工事	[1-2.2.7]																							
		③ 監督員事務所等	・ 仮設建物内の一部を使用する ・ 仮設事務所に監督員空間を m程度確保する 監督員が使用できる備品として、下記のものをご工事期間中現場に用意し、貸与する。 ・ 保安帽 ケ ・ 雨具 着 ・ 長靴 足 ・ 安全帯 組 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない ・ 仮設設備に電力量計を設ける ・ 発電機を使用する 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 すべて受注者の負担とする。 ※ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構外搬出適切処理 機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（国土交通省 国土技術政策総合研究所監修）2014年版」による。	(1-2.1.1) [1-2.2.7] (1-2.2.4) [1-2.2.4] [1-2.2.8]																							
		④ 工事用水	※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない	[1-2.2.4]																							
		⑤ 工事用電力	・ 仮設設備に電力量計を設ける ・ 発電機を使用する 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 すべて受注者の負担とする。 ※ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構外搬出適切処理 機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（国土交通省 国土技術政策総合研究所監修）2014年版」による。	[1-2.2.4] [1-2.2.4] [1-2.2.8]																							
⑥ 仮設建物等		※ 別途工事 ・ 本工事 ※ 設けない ・ 仮設建物内の一部を使用する ・ 仮設事務所に監督員空間を m程度確保する 監督員が使用できる備品として、下記のものをご工事期間中現場に用意し、貸与する。 ・ 保安帽 ケ ・ 雨具 着 ・ 長靴 足 ・ 安全帯 組 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない ・ 仮設設備に電力量計を設ける ・ 発電機を使用する 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 すべて受注者の負担とする。 ※ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構外搬出適切処理 機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（国土交通省 国土技術政策総合研究所監修）2014年版」による。	(1-2.1.1) [1-2.2.7] (1-2.2.4) [1-2.2.4] [1-2.2.8]																								
⑦ 残土処理		※ 別途工事 ・ 本工事 ※ 設けない ・ 仮設建物内の一部を使用する ・ 仮設事務所に監督員空間を m程度確保する 監督員が使用できる備品として、下記のものをご工事期間中現場に用意し、貸与する。 ・ 保安帽 ケ ・ 雨具 着 ・ 長靴 足 ・ 安全帯 組 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない ・ 仮設設備に電力量計を設ける ・ 発電機を使用する 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 すべて受注者の負担とする。 ※ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構外搬出適切処理 機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（国土交通省 国土技術政策総合研究所監修）2014年版」による。	(1-2.1.1) [1-2.2.7] (1-2.2.4) [1-2.2.4] [1-2.2.8]																								
⑧ 耐震施工		※ 別途工事 ・ 本工事 ※ 設けない ・ 仮設建物内の一部を使用する ・ 仮設事務所に監督員空間を m程度確保する 監督員が使用できる備品として、下記のものをご工事期間中現場に用意し、貸与する。 ・ 保安帽 ケ ・ 雨具 着 ・ 長靴 足 ・ 安全帯 組 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない ・ 仮設設備に電力量計を設ける ・ 発電機を使用する 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 すべて受注者の負担とする。 ※ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構外搬出適切処理 機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（国土交通省 国土技術政策総合研究所監修）2014年版」による。	(1-2.1.1) [1-2.2.7] (1-2.2.4) [1-2.2.4] [1-2.2.8]																								
⑨ 塗装工事		※ 別途工事 ・ 本工事 ※ 設けない ・ 仮設建物内の一部を使用する ・ 仮設事務所に監督員空間を m程度確保する 監督員が使用できる備品として、下記のものをご工事期間中現場に用意し、貸与する。 ・ 保安帽 ケ ・ 雨具 着 ・ 長靴 足 ・ 安全帯 組 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない ・ 仮設設備に電力量計を設ける ・ 発電機を使用する 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 すべて受注者の負担とする。 ※ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構外搬出適切処理 機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（国土交通省 国土技術政策総合研究所監修）2014年版」による。	(1-2.1.1) [1-2.2.7] (1-2.2.4) [1-2.2.4] [1-2.2.8]																								
⑩ フラッシュプレート		※ 別途工事 ・ 本工事 ※ 設けない ・ 仮設建物内の一部を使用する ・ 仮設事務所に監督員空間を m程度確保する 監督員が使用できる備品として、下記のものをご工事期間中現場に用意し、貸与する。 ・ 保安帽 ケ ・ 雨具 着 ・ 長靴 足 ・ 安全帯 組 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない ・ 仮設設備に電力量計を設ける ・ 発電機を使用する 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 すべて受注者の負担とする。 ※ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構外搬出適切処理 機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（国土交通省 国土技術政策総合研究所監修）2014年版」による。	(1-2.1.1) [1-2.2.7] (1-2.2.4) [1-2.2.4] [1-2.2.8]																								
③ 構 内 配 電 線 路	① プレーートの用途表示	ジョイントボックス並びに器具を安装しないプレートには略称を用いて用途を表示する。 分電盤 ※ 指定色 ・ J E M 1 1 3 S 制御盤、配電盤 ※ 指定色 ・ J E M 1 1 3 S	(2-2.2.9) [2-2.2.9]																								
	② 壁類の仕上り	長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承諾を受けること。 取外し再交付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設備期間 (・ 既設) 仮設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ○ 防犯 ○ 電話 ○ LAN) E M電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、<表－2> E M電線の記号および仕様による。 <表－3> あと施工アンカーによる。	(2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]																								
	③ 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承諾を受けること。 取外し再交付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設備期間 (・ 既設) 仮設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ○ 防犯 ○ 電話 ○ LAN) E M電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、<表－2> E M電線の記号および仕様による。 <表－3> あと施工アンカーによる。	(2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]																								
	④ 天井仕上区分	長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承諾を受けること。 取外し再交付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設備期間 (・ 既設) 仮設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ○ 防犯 ○ 電話 ○ LAN) E M電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、<表－2> E M電線の記号および仕様による。 <表－3> あと施工アンカーによる。	(2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]																								
	⑤ 露出配管配線	長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承諾を受けること。 取外し再交付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設備期間 (・ 既設) 仮設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ○ 防犯 ○ 電話 ○ LAN) E M電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、<表－2> E M電線の記号および仕様による。 <表－3> あと施工アンカーによる。	(2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]																								
	⑥ 再使用機器等	長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承諾を受けること。 取外し再交付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設備期間 (・ 既設) 仮設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ○ 防犯 ○ 電話 ○ LAN) E M電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、<表－2> E M電線の記号および仕様による。 <表－3> あと施工アンカーによる。	(2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]																								
	⑦ 仮設備	長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承諾を受けること。 取外し再交付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設備期間 (・ 既設) 仮設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ○ 防犯 ○ 電話 ○ LAN) E M電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、<表－2> E M電線の記号および仕様による。 <表－3> あと施工アンカーによる。	(2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]																								
	⑧ 電線類	長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承諾を受けること。 取外し再交付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設備期間 (・ 既設) 仮設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ○ 防犯 ○ 電話 ○ LAN) E M電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、<表－2> E M電線の記号および仕様による。 <表－3> あと施工アンカーによる。	(2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]																								
	⑨ あと施工アンカー	長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承諾を受けること。 取外し再交付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設備期間 (・ 既設) 仮設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ○ 防犯 ○ 電話 ○ LAN) E M電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、<表－2> E M電線の記号および仕様による。 <表－3> あと施工アンカーによる。	(2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]																								
	⑩ 機器取付高	長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承諾を受けること。 取外し再交付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設備期間 (・ 既設) 仮設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ○ 防犯 ○ 電話 ○ LAN) E M電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、<表－2> E M電線の記号および仕様による。 <表－3> あと施工アンカーによる。	(2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]																								
⑪ 用語の説明	長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承諾を受けること。 取外し再交付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設備期間 (・ 既設) 仮設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ○ 防犯 ○ 電話 ○ LAN) E M電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、<表－2> E M電線の記号および仕様による。 <表－3> あと施工アンカーによる。	(2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]																									
④ 構 内 通 信 線 路	① 電気方式	・ 高圧 3相3線式6KV ・ 低圧 3相3線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 ・ 高圧GLー m ・ 低圧GLー m ※ 第2種垂鉛メッキ銅絞線 mm ² ・ 一般形 ・ 耐塩形 ・ 単独 ・ 共用 7 外灯接地 8 MHLH 内支持材接地 9 接地極埋設様の省略 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.11.1) (2-2.12.6) [2-2.13.1] [2-2.14.6] (2-2.13.14) [2-2.15.14]																								
	② 配線方式	・ 高圧 3相3線式6KV ・ 低圧 3相3線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 ・ 高圧GLー m ・ 低圧GLー m ※ 第2種垂鉛メッキ銅絞線 mm ² ・ 一般形 ・ 耐塩形 ・ 単独 ・ 共用 7 外灯接地 8 MHLH 内支持材接地 9 接地極埋設様の省略 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.11.1) (2-2.12.6) [2-2.13.1] [2-2.14.6] (2-2.13.14) [2-2.15.14]																								
	③ ケーブル埋設シート	・ 高圧 3相3線式6KV ・ 低圧 3相3線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 ・ 高圧GLー m ・ 低圧GLー m ※ 第2種垂鉛メッキ銅絞線 mm ² ・ 一般形 ・ 耐塩形 ・ 単独 ・ 共用 7 外灯接地 8 MHLH 内支持材接地 9 接地極埋設様の省略 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.11.1) (2-2.12.6) [2-2.13.1] [2-2.14.6] (2-2.13.14) [2-2.15.14]																								
	④ 埋設深	・ 高圧 3相3線式6KV ・ 低圧 3相3線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 ・ 高圧GLー m ・ 低圧GLー m ※ 第2種垂鉛メッキ銅絞線 mm ² ・ 一般形 ・ 耐塩形 ・ 単独 ・ 共用 7 外灯接地 8 MHLH 内支持材接地 9 接地極埋設様の省略 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.11.1) (2-2.12.6) [2-2.13.1] [2-2.14.6] (2-2.13.14) [2-2.15.14]																								
	⑤ メッセンジャー線	・ 高圧 3相3線式6KV ・ 低圧 3相3線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 ・ 高圧GLー m ・ 低圧GLー m ※ 第2種垂鉛メッキ銅絞線 mm ² ・ 一般形 ・ 耐塩形 ・ 単独 ・ 共用 7 外灯接地 8 MHLH 内支持材接地 9 接地極埋設様の省略 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.11.1) (2-2.12.6) [2-2.13.1] [2-2.14.6] (2-2.13.14) [2-2.15.14]																								
	⑥ 装柱線材	・ 高圧 3相3線式6KV ・ 低圧 3相3線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 ・ 高圧GLー m ・ 低圧GLー m ※ 第2種垂鉛メッキ銅絞線 mm ² ・ 一般形 ・ 耐塩形 ・ 単独 ・ 共用 7 外灯接地 8 MHLH 内支持材接地 9 接地極埋設様の省略 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.11.1) (2-2.12.6) [2-2.13.1] [2-2.14.6] (2-2.13.14) [2-2.15.14]																								
	⑦ 外灯接地	・ 高圧 3相3線式6KV ・ 低圧 3相3線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 ・ 高圧GLー m ・ 低圧GLー m ※ 第2種垂鉛メッキ銅絞線 mm ² ・ 一般形 ・ 耐塩形 ・ 単独 ・ 共用 7 外灯接地 8 MHLH 内支持材接地 9 接地極埋設様の省略 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.11.1) (2-2.12.6) [2-2.13.1] [2-2.14.6] (2-2.13.14) [2-2.15.14]																								
	⑧ MHLH 内支持材接地	・ 高圧 3相3線式6KV ・ 低圧 3相3線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 ・ 高圧GLー m ・ 低圧GLー m ※ 第2種垂鉛メッキ銅絞線 mm ² ・ 一般形 ・ 耐塩形 ・ 単独 ・ 共用 7 外灯接地 8 MHLH 内支持材接地 9 接地極埋設様の省略 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.11.1) (2-2.12.6) [2-2.13.1] [2-2.14.6] (2-2.13.14) [2-2.15.14]																								
	⑨ 接地極埋設様の省略	・ 高圧 3相3線式6KV ・ 低圧 3相3線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ・ 低圧 単相 線式 (V) ※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 ・ 高圧GLー m ・ 低圧GLー m ※ 第2種垂鉛メッキ銅絞線 mm ² ・ 一般形 ・ 耐塩形 ・ 単独 ・ 共用 7 外灯接地 8 MHLH 内支持材接地 9 接地極埋設様の省略 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.11.1) (2-2.12.6) [2-2.13.1] [2-2.14.6] (2-2.13.14) [2-2.15.14]																								
	⑤ 電 気 設 備	① 電気方式	幹線 ・ 単相 3線式 200V/100V ・ 直流 2線式 100V 分岐 ・ 単相 2線式 (・ 100V ・ 200V) ・ 直流 2線式 100V 定格遮断電流は、最小のもので対称値 (A) 以上とする。 ・ 電池内蔵形 ・ 電源別置形 ・ 収納形 ・ 上下動形 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.14.1) [2-2.16.1]																							
② 配線用遮断器		幹線 ・ 単相 3線式 200V/100V ・ 直流 2線式 100V 分岐 ・ 単相 2線式 (・ 100V ・ 200V) ・ 直流 2線式 100V 定格遮断電流は、最小のもので対称値 (A) 以上とする。 ・ 電池内蔵形 ・ 電源別置形 ・ 収納形 ・ 上下動形 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.14.1) [2-2.16.1]																								
③ 非常用照明電源		幹線 ・ 単相 3線式 200V/100V ・ 直流 2線式 100V 分岐 ・ 単相 2線式 (・ 100V ・ 200V) ・ 直流 2線式 100V 定格遮断電流は、最小のもので対称値 (A) 以上とする。 ・ 電池内蔵形 ・ 電源別置形 ・ 収納形 ・ 上下動形 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.14.1) [2-2.16.1]																								
④ フロアコンセント		幹線 ・ 単相 3線式 200V/100V ・ 直流 2線式 100V 分岐 ・ 単相 2線式 (・ 100V ・ 200V) ・ 直流 2線式 100V 定格遮断電流は、最小のもので対称値 (A) 以上とする。 ・ 電池内蔵形 ・ 電源別置形 ・ 収納形 ・ 上下動形 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.14.1) [2-2.16.1]																								
⑤ 盤の予備アレーナース		幹線 ・ 単相 3線式 200V/100V ・ 直流 2線式 100V 分岐 ・ 単相 2線式 (・ 100V ・ 200V) ・ 直流 2線式 100V 定格遮断電流は、最小のもので対称値 (A) 以上とする。 ・ 電池内蔵形 ・ 電源別置形 ・ 収納形 ・ 上下動形 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.14.1) [2-2.16.1]																								
⑥ 動 力 設 備		① 電気方式	幹線 ・ 単相 3線式 200V/100V ・ 直流 2線式 100V 分岐 ・ 単相 2線式 (・ 100V ・ 200V) ・ 直流 2線式 100V 定格遮断電流は、最小のもので対称値 (A) 以上とする。 ・ 電池内蔵形 ・ 電源別置形 ・ 収納形 ・ 上下動形 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.14.1) [2-2.16.1]																							
		② 電動機の接地	幹線 ・ 単相 3線式 200V/100V ・ 直流 2線式 100V 分岐 ・ 単相 2線式 (・ 100V ・ 200V) ・ 直流 2線式 100V 定格遮断電流は、最小のもので対称値 (A) 以上とする。 ・ 電池内蔵形 ・ 電源別置形 ・ 収納形 ・ 上下動形 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.14.1) [2-2.16.1]																							
		③ 盤の予備アレーナース	幹線 ・ 単相 3線式 200V/100V ・ 直流 2線式 100V 分岐 ・ 単相 2線式 (・ 100V ・ 200V) ・ 直流 2線式 100V 定格遮断電流は、最小のもので対称値 (A) 以上とする。 ・ 電池内蔵形 ・ 電源別置形 ・ 収納形 ・ 上下動形 ※ 以下の箇所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.14.1) [2-2.16.1]																							
		⑦ 情 報 表 示 設 備	① 2種対称形	・ 発光ダイオード式情報表示 ・ 液晶式情報表示 ・ プラズマ式情報表示 表示方法 (・ 発光ダイオード式 ・ 液晶式 ・ プラズマ式) 表示形 (・ 壁掛形 ・ 卓上形) 観時計形 (・ 壁掛形 ・ ラック形 ・ 自立形) ・ 本工事 ・ 別途工事	(6-1.7.1) [6-2.17.1]																						
			② 出退表示装置	・ 発光ダイオード式情報表示 ・ 液晶式情報表示 ・ プラズマ式情報表示 表示方法 (・ 発光ダイオード式 ・ 液晶式 ・ プラズマ式) 表示形 (・ 壁掛形 ・ 卓上形) 観時計形 (・ 壁掛形 ・ ラック形 ・ 自立形) ・ 本工事 ・ 別途工事	(6-1.7.1) [6-2.17.1]																						
	③ 時刻表示装置		・ 発光ダイオード式情報表示 ・ 液晶式情報表示 ・ プラズマ式情報表示 表示方法 (・ 発光ダイオード式 ・ 液晶式 ・ プラズマ式) 表示形 (・ 壁掛形 ・ 卓上形) 観時計形 (・ 壁掛形 ・ ラック形 ・ 自立形) ・ 本工事 ・ 別途工事	(6-1.7.1) [6-2.17.1]																							
	⑧ 音 声 設 備		① 用途	・ 一般放送用 ・ 非常放送用 ・ 併用 ・ 卓上形 ・ キャビネットラック形 ・ (W) ・ マイクスタンド ・ 卓上形 (・ 高さ調整式 ・ 固定式) ・ ホイップ ・ FM (素子) ・ ワイヤレスマイク用 ※ 単独接地	(6-1.9.1) [6-2.19.1]																						
			② 増幅器	・ 一般放送用 ・ 非常放送用 ・ 併用 ・ 卓上形 ・ キャビネットラック形 ・ (W) ・ マイクスタンド ・ 卓上形 (・ 高さ調整式 ・ 固定式) ・ ホイップ ・ FM (素子)																							



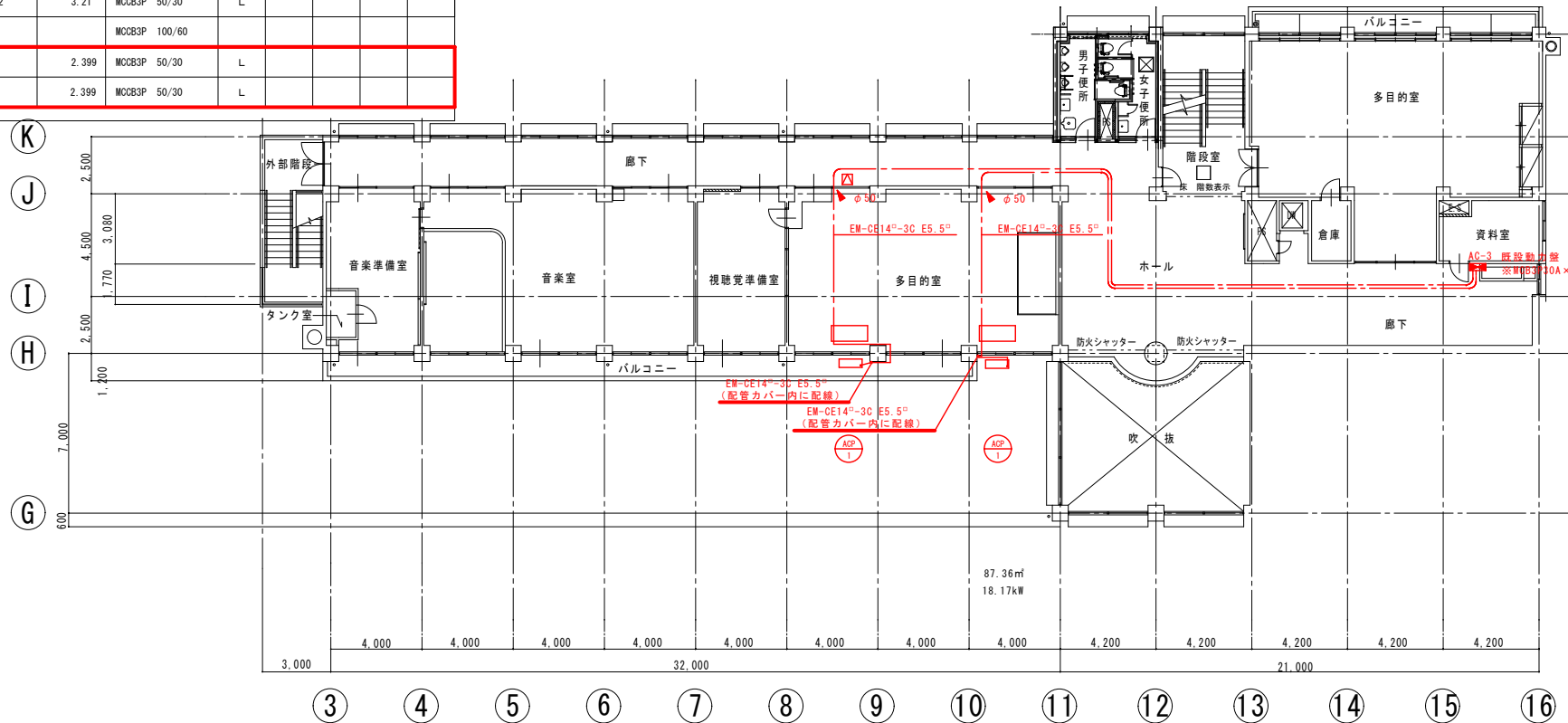


3階平面図（改修前）

注記
1. 既設ルームエアコン（室内機、室外機）3台は撤去する。

分電盤結線図

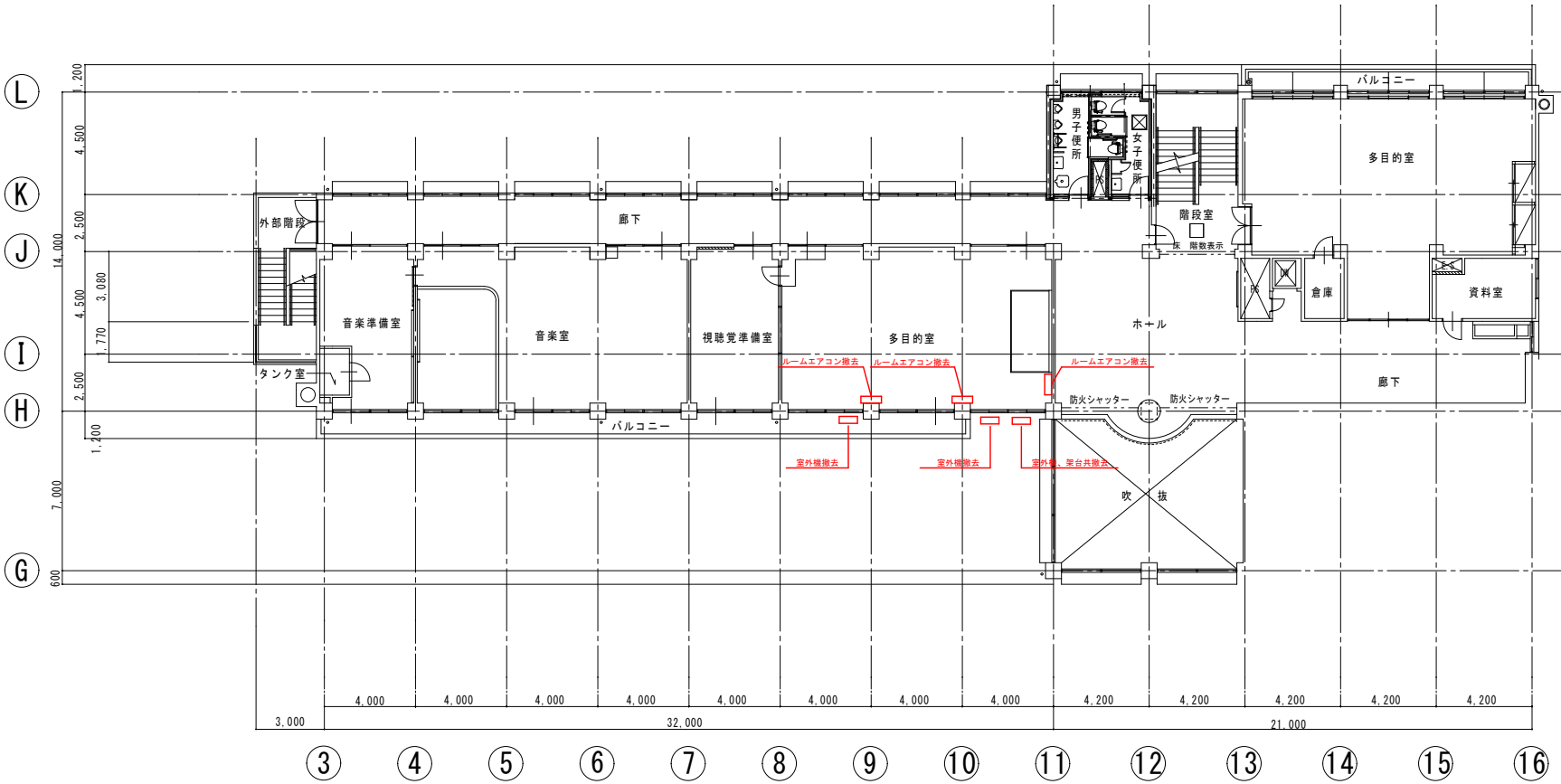
盤 名	主幹ブレーカー	回路NO	負 荷 名	容量 (kW)	分岐ブレーカ	始動方式	操作・制御方式	操作・制御スイッチ	運動	
AC-2 (露出型)	3P100AF/100AT ELCB	△1	3階 スタジオ ACP-1	2.13	MCB3P 50/20	L				
		△2	3階 普通教室1 ACP-2	3.21	MCB3P 50/30	L				
		△3	3階 普通教室2 ACP-2	3.21	MCB3P 50/30	L				
		△4	3階 普通教室3 ACP-2	3.21	MCB3P 50/30	L				
		△5	3階 普通教室4 ACP-2	3.21	MCB3P 50/30	L				
		△6	3階 電気温水器		MCB3P 100/60					
		△7	3階 多目的室	2.399	MCB3P 50/30	L				
		△8	3階 多目的室	2.399	MCB3P 50/30	L				
S-1より 3Φ3W 200V CET22"	合計 19.768kW									



3階平面図（改修後）

注記
1. 電源ケーブルは天井内がし配線とする。
2. 既設動力盤（AC-3）内にMCB3P30Aを2個増設する。
3. 室外機への電源ケーブルは冷媒配管と同じルートで、配管カバー内に配線する。

[illegible]

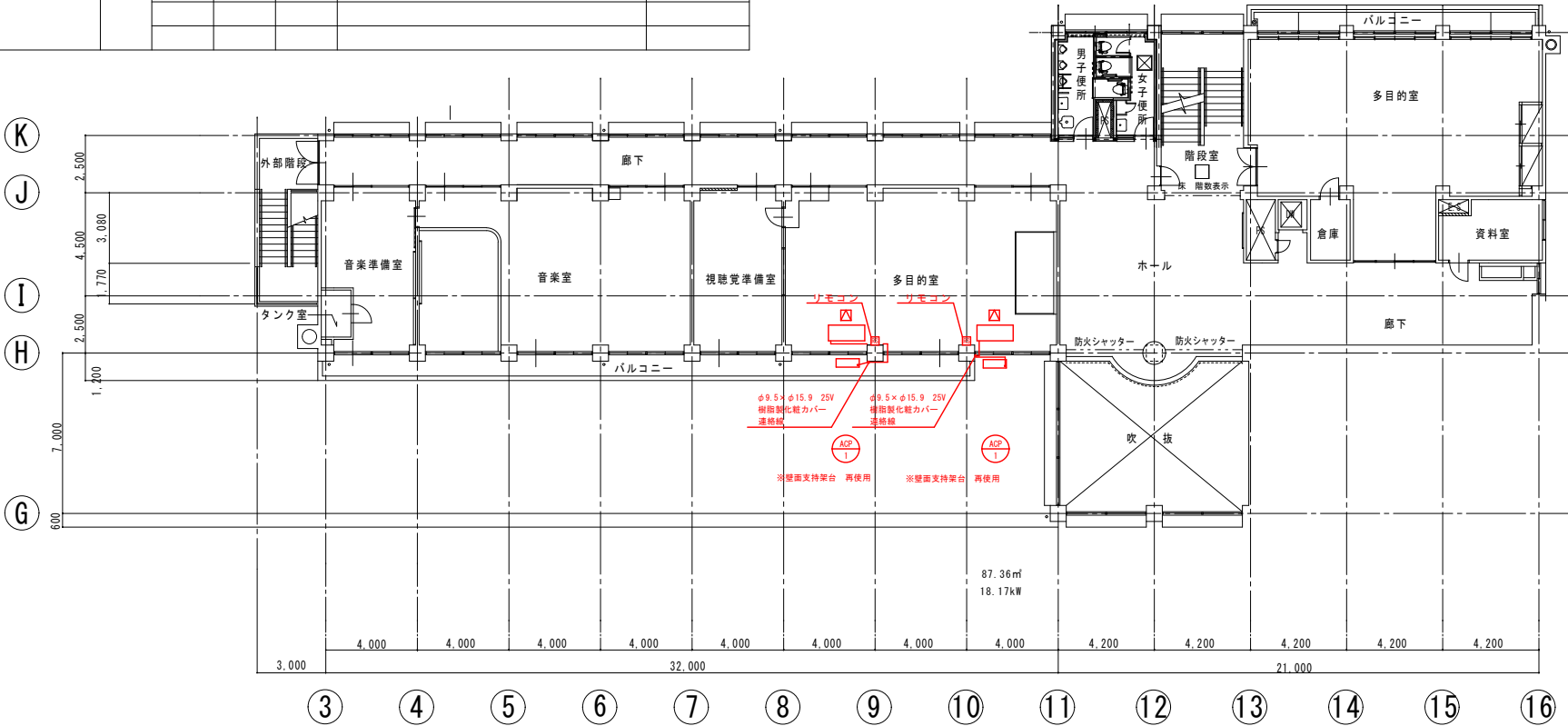


3階平面図（改修前）

- 注記
1. 既設ルームエアコン（室内機、室外機）3台は撤去する。
 2. 室外機据付架台は2台、再利用とする。
 4. 冷媒管、ドレン管、連絡配線、化粧カバーは撤去する。

機器表

記号	機器名	仕 様	設置場所	台数	電 力			付 属 品	備 考
					相	電源 (V)	容量 (kW)		
A C P - 1	空冷パナソニック	天井吊り型 ワイヤードリモコン	3F パナセラム	2	3	200	2.399	室外機壁面置台（溶融亜鉛めっき）（既設品 再使用）	
		冷房能力 10.0kW						リモコン	
		圧縮機 2.16kW							
		送風機 室内 0.139kW 室外 0.1kW							



3階平面図（改修後）

- 注記
1. 室内一室外機連絡略線はEM-OEE2.0²-3C（冷媒管共巻）
 2. リモコン線はEM-ECTF0.75-2C（メタルモールにて立下げ）
 3. 冷媒配管の窓貫通部は既設換気扇パネルの一部を貫通する。
 4. 点検口を新設する。